

使いかた

USB DAC アンプとは

USB DAC アンプの特長

- [USB DAC アンプの特長 \[1\]](#)

対応環境

- [コンピューターのシステム環境について \[2\]](#)

対応ドライバー・アプリケーション

- [専用ドライバーについて \[3\]](#)
- [Hi-Res Audio Playerのご紹介 \[4\]](#)

準備・接続する

準備

- [USB DAC アンプを使い始めるまでの流れ \[5\]](#)
 - [準備1. スピーカーを接続する \[6\]](#)
 - [準備2. コンピューターと接続する \[7\]](#)
 - [準備3. 電源を入れる \[8\]](#)
 - [準備4. 専用ドライバーをコンピューターにインストールする \[9\]](#)
 - [Hi-Res Audio Playerのご紹介 \[10\]](#)
 - [同梱物について \[11\]](#)
 - [リモコンの準備について \[12\]](#)
-

[スタンバイ状態について \[13\]](#)

接続

- [スピーカーを接続する \[14\]](#)
- [コンピューターと接続する \[15\]](#)
- [スマートフォンを接続する \[16\]](#)
- [ハイレゾ対応ウォークマンを接続する \[17\]](#)
- [他のプレーヤーを接続する \[18\]](#)
- [ヘッドホンに接続する \[19\]](#)

再生する

再生

- [再生できる音声フォーマット \[20\]](#)
- [音楽を楽しむ \[21\]](#)

音質の設定

- [DSEE機能を使う \[22\]](#)
- [イコライザーを設定する \[23\]](#)

各部名称

本体

- [本体前面の各部の名称と働き \[24\]](#)
- [本体後面の各部の名称と働き \[25\]](#)

リモコン

- [リモコンの各部の名称と働き \[26\]](#)

お知らせ

仕様について

- [再生できる音声フォーマット \[27\]](#)
- [主な仕様 \[28\]](#)

- [対応機器について \[29\]](#)

ご注意

- [プロテクターについて \[30\]](#)
- [使用上のご注意 \[31\]](#)

商標について

- [商標について \[32\]](#)

お問い合わせ

- [サポートサイト・問い合わせ窓口について \[33\]](#)
-

よくある質問

困ったときは

全般

- [電源が自動的に切れる \[34\]](#)
- [リモコンで操作できない \[35\]](#)
- [USB DAC アンプ前面のランプが点滅する \[36\]](#)
- [LINE IN端子からの信号が出力されない \[37\]](#)

音

- [音が出ない \[38\]](#)
- [ハム音またはノイズがひどい \[39\]](#)
- [MacでDSDを再生したいが、やり方がわからない \[40\]](#)
- [ノイズやボツ音がある \[41\]](#)

解決しないときは

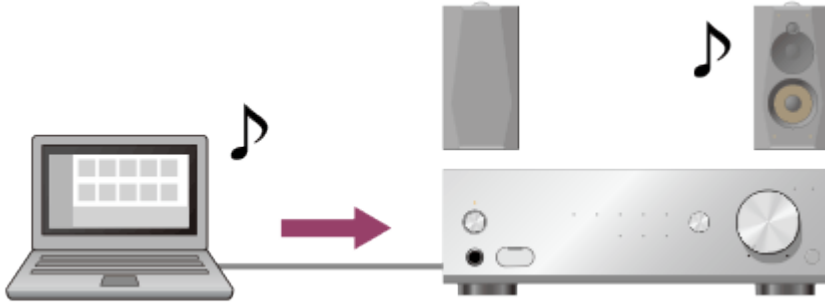
- [サポートサイト・問い合わせ窓口について \[42\]](#)

[1] 使いかた | USB DAC アンプとは | USB DAC アンプの特長

USB DAC アンプの特長

PCオーディオを簡単に楽しむ

ヘルプガイドの準備1～準備4を完了すると、簡単にコンピューターの音楽を楽しめます。



高音質再生

PCM 192 kHz/32 bitやDSDなどのハイレゾ音源を再生できます。

また、MP3などの圧縮音源でも、圧縮によって失われがちな高音域と、音の消え際の微小な音を再現し、広がりのある自然な音質で再生できます。



スマートフォンやハイレゾ対応ウォークマン®の音楽を楽しむ

Android端末やiPhoneなどのスマートフォンや、ハイレゾ対応ウォークマン®の音楽ファイルも再生できます。



[2] 使いかた | USB DAC アンプとは | 対応環境

コンピューターのシステム環境について

コンピューターの音声をUSB DAC アンプを通して出力するには、専用ドライバーをダウンロードし、コンピューターにインストールする必要があります。

ご注意

- Mac OS Xの場合、DSD音源を再生するには、専用ドライバーのインストールが必要です。（*）PCM音源の再生のみの場合は、専用ドライバーのインストールは不要です。

* DSD音源の再生（DSD Native方式）には、Hi-Res AudioPlayer（バージョン1.1.0以上）が必要です。

OS

- Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- Windows 8 (32 bit/64 bit)
- Windows 7 (SP1、32 bit/64 bit)
- Windows Vista (SP2、32 bit/64 bit)
- Mac OS X v10.7、10.8、10.9、10.10

デバイス

- USB端子 (USB 2.0準拠)

ご注意

- 上記のOSがコンピューターの工場出荷時にインストールされている必要があります。アップグレードした場合や、マルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。
- 推奨環境すべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。また、自作コンピューターなどへお客様自身がインストールしたものや、アップグレードしたもの、マルチブート環境、マルチモニタ環境での動作保証はいたしません。

[3] 使いかた | USB DAC アンプとは | 対応ドライバー・アプリケーション 専用ドライバーについて

コンピューターに専用ドライバーをインストールしてください。コンピューターの音声を、USB DAC アンプを通して出力できるようになります。

ご注意

- Mac OS Xの場合、DSD音源を再生するには、専用ドライバーのインストールが必要です。（*）PCM音源の再生のみの場合は、専用ドライバーのインストールは不要です。

* DSD音源の再生（DSD Native方式）には、Hi-Res AudioPlayer（バージョン1.1.0以上）が必要です。

専用ドライバーをダウンロードする

以下のサイトから専用ドライバーをダウンロードしてください。

<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>

[4] 使いかた | USB DAC アンプとは | 対応ドライバー・アプリケーション Hi-Res Audio Playerのご紹介

Hi-Res Audio Player (ハイレゾ・オーディオプレーヤー) は、簡単な操作で高音質ファイルの再生を楽しめる音楽再生ソフトです。USB DAC アンプとコンピューターを接続し、簡単な設定をするだけで、音楽配信サイトなどで購入したハイレゾ音源やDSDファイルなどを再生できます。

Hi-Res Audio Playerをダウンロードする

以下のサイトからHi-Res Audio Playerをダウンロードできます。

<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>

ヒント

- ハイレゾ音源以外の音源は、「MediaGo」でもお楽しみいただけます。詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<http://mediago.sony.com/jpn/features>

[5] 使いかた | 準備・接続する | 準備

USB DAC アンプを使い始めるまでの流れ

USB DAC アンプをお買い上げ後、各種接続や専用ドライバーのインストールを行い、音楽を聞くまでの基本的な流れについて説明します。

- 準備1. スピーカーを接続する。
 - 準備2. コンピューターと接続する。
 - 準備3. 電源を入れる。
必要な接続が済んだら、電源を入れます。
 - 準備4. 専用ドライバーをコンピューターにインストールする。
専用ドライバーをコンピューターインストールすることで、コンピューターの音声をUSB DAC アンプを通して出力できるようになります。
 - 音楽を楽しむ。
コンピューターに保存されている音楽ファイルを再生します。
-

[6] 使いかた | 準備・接続する | 準備

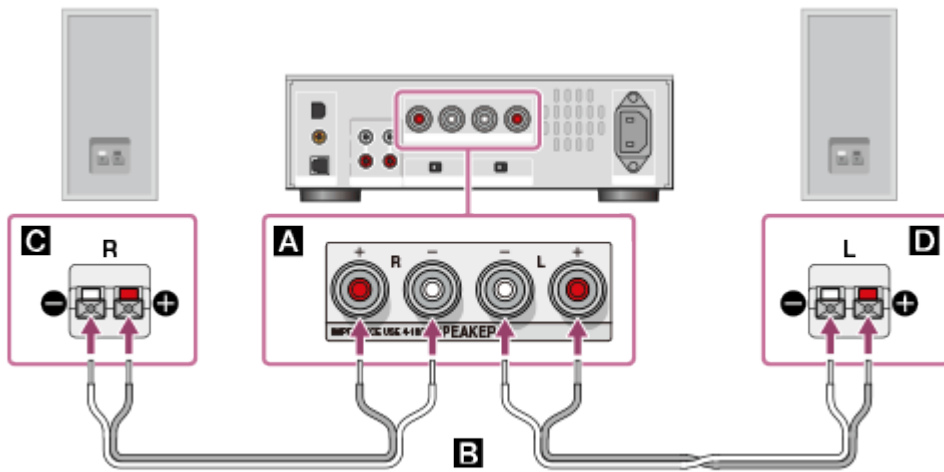
準備1. スピーカーを接続する

USB DAC アンプにスピーカーを接続し、付属の電源コードを接続します。

ご注意

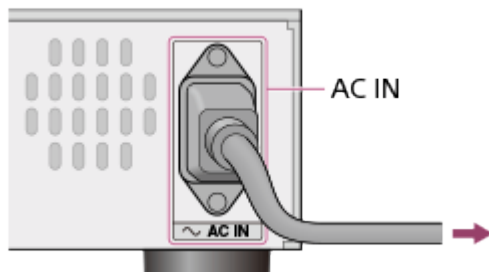
- コード類を接続するときは、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。

1. 下図のように、USB DAC アンプ後面のSPEAKERS端子にスピーカーを接続する。



- A** : SPEAKERS端子
- B** : スピーカーコード (別売)
- C** : スピーカー (R)
- D** : スピーカー (L)

2. 付属の電源コードを後面のAC IN端子に確実に接続し、電源コードのプラグを壁のコンセントに接続する。



ご注意

- 推奨スピーカーSS-HA3 (別売) 以外をお使いの場合は、EQUALIZERスイッチを「BYPASS」にしてください。

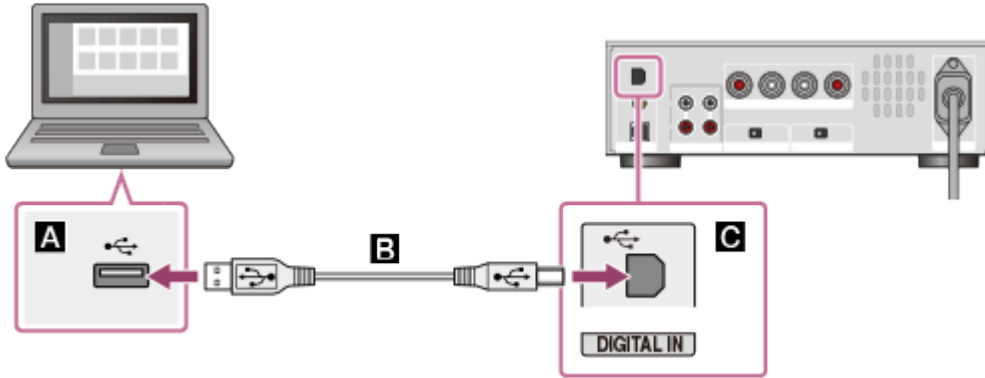
[7] 使いかた | 準備・接続する | 準備

準備2. コンピューターと接続する

USB DAC アンプ後面の☒ (USB) 端子とコンピューターのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続し、コンピューターを起動します。

ご注意

- USBケーブルを接続するときは、USB DAC アンプの電源を切った状態で行ってください。
- 対応していないフォーマットの信号が入力されたときは、USB REARランプが点滅します。このような信号が入力されると、ノイズが出力されて、大音量時にはスピーカーやヘッドホンを破損する恐れがあります。



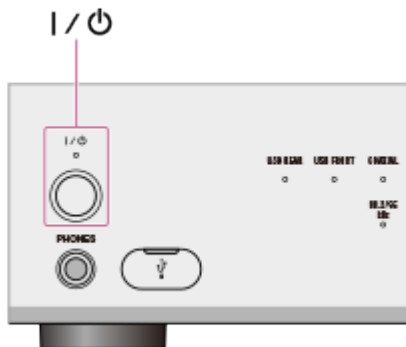
- A** : コンピューターのUSB端子
- B** : USBケーブル (付属)
- C** : USB DAC アンプの⇐ (USB) 端子

[8] 使いかた | 準備・接続する | 準備

準備3. 電源を入れる

他の機器の接続が終わったら、USB DAC アンプの電源を入れます。

1. I/O ボタンを押してUSB DAC アンプの電源を入れる。



電源ランプが緑に点灯します。

[9] 使いかた | 準備・接続する | 準備

準備4. 専用ドライバーをコンピューターにインストールする

専用ドライバーをお使いのコンピューターにインストールすることで、コンピューターの音声をUSB DAC アンプを通して出力できます。

USB DAC アンプ後面の☛ (USB) 端子とお使いのコンピューターを付属のUSBケーブルで接続し、コンピューターに保存されている様々な音楽ファイルをお使いの音楽再生ソフトで再生すると、高音質でお楽しみいただけます。

1. 専用ドライバーを下記サイトからダウンロードする。
<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>
2. 専用ドライバーをインストールする。
ダウンロードサイトの指示に従ってインストールしてください。

ご注意

- インストール中はUSBケーブルを接続したままにしてください。また、USB DAC アンプの電源を切らないでください。

[10] 使いかた | 準備・接続する | 準備

Hi-Res Audio Playerのご紹介

Hi-Res Audio Player (ハイレゾ・オーディオプレーヤー) は、簡単な操作で高音質ファイルの再生を楽しめる音楽再生ソフトです。USB DAC アンプとコンピューターを接続し、簡単な設定をするだけで、音楽配信サイトなどで購入したハイレゾ音源やDSDファイルなどを再生できます。

Hi-Res Audio Playerをダウンロードする

以下のサイトからHi-Res Audio Playerをダウンロードできます。

<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>

ヒント

- ハイレゾ音源以外の音源は、「MediaGo」でもお楽しみいただけます。詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<http://mediago.sony.com/jpn/features>

[11] 使いかた | 準備・接続する | 準備

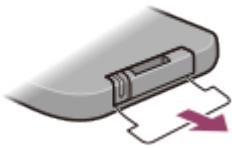
同梱物について

- 本体 (1)
- 電源コード (1)
- リモコン (1)
- USBケーブル (1)

[12] 使いかた | 準備・接続する | 準備

リモコンの準備について

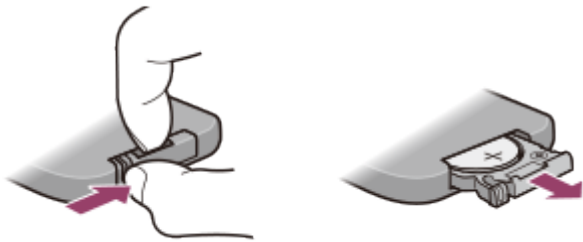
絶縁シートを引き抜いてリモコンを使用できる状態にします。
リモコンには電池がすでに入っています。



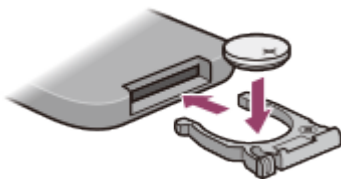
電池の交換について

電池が消耗してくると、リモコンで操作できる距離が短くなります。
下記の手順で、電池を新しいものと交換してください。

1. 電池ケースの溝に爪の先を入れて引き出す。



2. + と書かれた面を上にして、リチウム電池CR2025を新しい電池と取り換える。



3. 電池ケースを元に戻す。

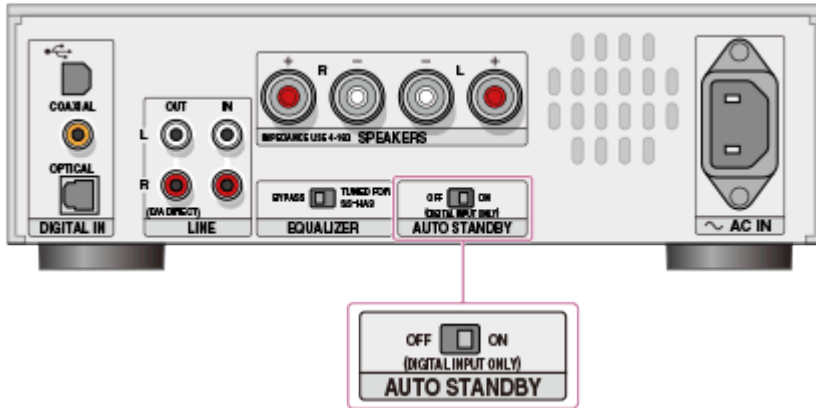
ご注意

- リチウム電池を誤って飲み込むことのないよう、電池は特に幼児の手の届かないところに置いてください。
 - 万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
-

スタンバイ状態について

USB DAC アンプ後面のAUTO STANDBYスイッチを「ON」にすると、デジタル音声入力が無く、何も操作されない状態が約20分続いたときに、自動的にスタンバイ状態に切り換わり、消費電力を抑えることができます。

スタンバイ状態に切り換わる時は、電源ランプが1分前から点滅し、消灯します。



ご注意

- 数秒程度のごく短い時間の音声が入力された場合、入力音声として検出されず、スタンバイ状態となることがあります。
- デジタル音声が入力されていなくても、接続機器の操作や接続ケーブルの抜き差しにより、スタンバイ状態とならない場合があります。

ヒント

- スタンバイ状態移行後は、リモコンまたは本体のI/OボタンでのみUSB DAC アンプを起動できます。

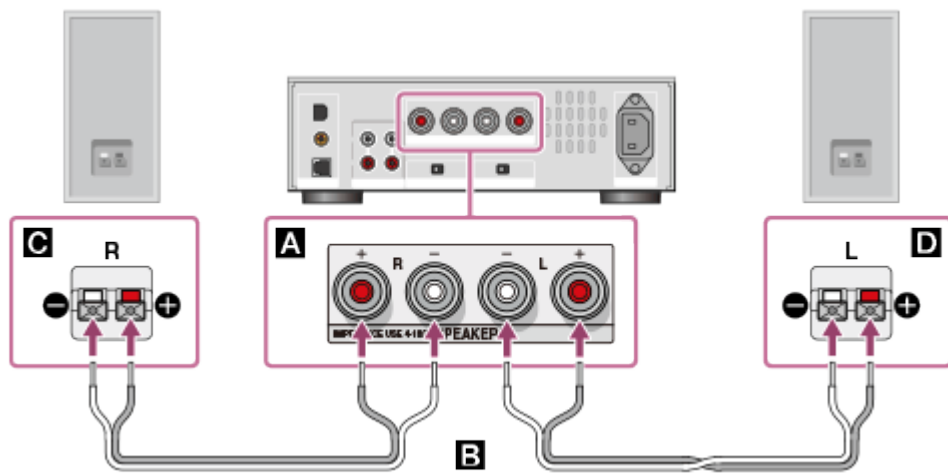
スピーカーを接続する

USB DAC アンプにスピーカーを接続し、付属の電源コードを接続します。

ご注意

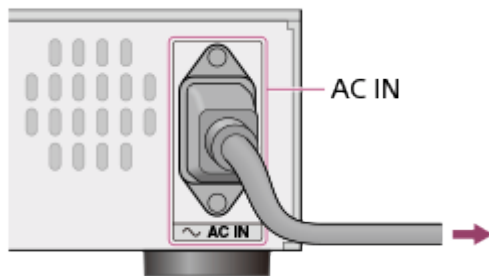
- コード類を接続するときは、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。

1. 下図のように、USB DAC アンプ後面のSPEAKERS端子にスピーカーを接続する。



- A** : SPEAKERS端子
- B** : スピーカーコード (別売)
- C** : スピーカー (R)
- D** : スピーカー (L)

2. 付属の電源コードを後面のAC IN端子に確実に接続し、電源コードのプラグを壁のコンセントに接続する。



ご注意

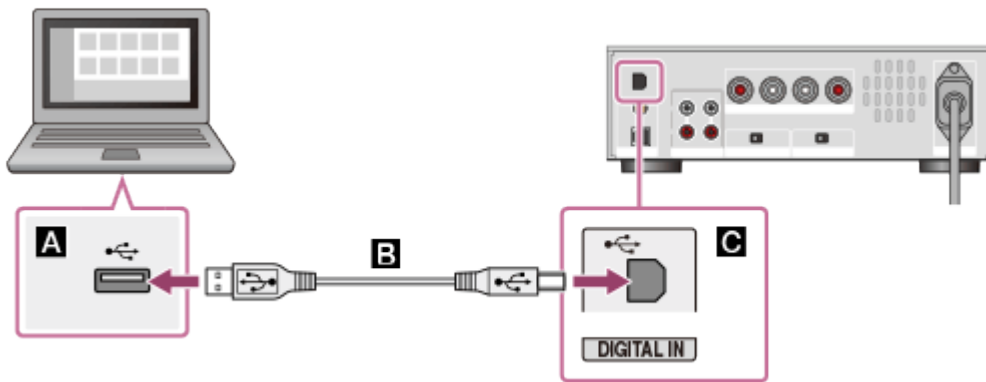
- 推奨スピーカーSS-HA3 (別売) 以外をお使いの場合は、EQUALIZERスイッチを「BYPASS」にしてください。

[15] 使いかた | 準備・接続する | 接続 コンピューターと接続する

USB DAC アンプ後面の☞ (USB) 端子とコンピューターのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続し、コンピューターを起動します。

ご注意

- USBケーブルを接続するときは、USB DAC アンプの電源を切った状態で行ってください。
- 対応していないフォーマットの信号が入力されたときは、USB REARランプが点滅します。このような信号が入力されると、ノイズが出力されて、大音量時にはスピーカーやヘッドホンに破損する恐れがあります。



- A** : コンピューターのUSB端子
- B** : USBケーブル (付属)
- C** : USB DAC アンプの⇄ (USB) 端子

[16] 使いかた | 準備・接続する | 接続 スマートフォンを接続する

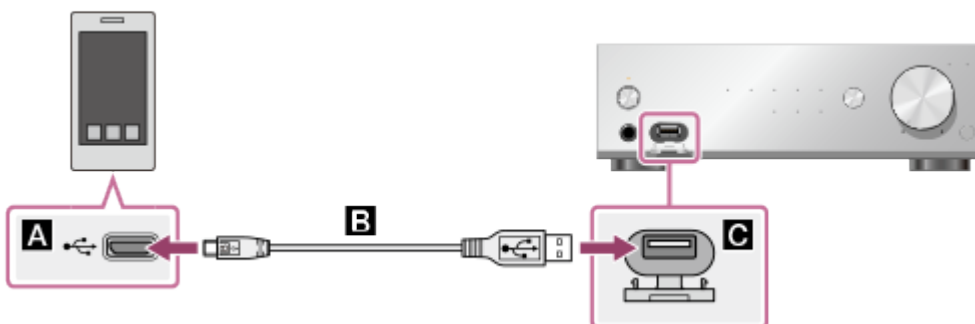
USB DAC アンプ前面の⇄ (USB) 端子とAndroid端末やiPhoneをUSBケーブル (別売) で接続して、スピーカーやヘッドホンから再生音を聞けます。この機能に対応する機種については、「[対応機器について](#)」をご覧ください。

ご注意

- 対応していない機器をUSB DAC アンプに接続したときは、USB FRONTランプが遅く点滅します。接続した機器をはずしてください。
- USB DAC アンプの⇄ (USB) 端子に異常な電流が流れると、USB FRONTランプが早く点滅します。接続している機器に異常が無いかを確認してください。
- USBメモリなどに保存された音楽は再生できません。

ヒント

- USB DAC アンプの電源が入っている間、USB DAC アンプにつないだ機器は充電されます。
- 対応機器でなくても、機器にヘッドホン出力端子がある場合、ヘッドホン出力端子からUSB DAC アンプのLINE IN端子に接続することで、音楽を再生できる場合があります。接続方法については、「[他のプレーヤーを接続する](#)」の「LINE IN端子を使って接続する場合」をご覧ください。



- A** : スマートフォンのUSB端子
- B** : USBケーブル (別売)
- : USB DAC アンプの⇄ (USB) 端子

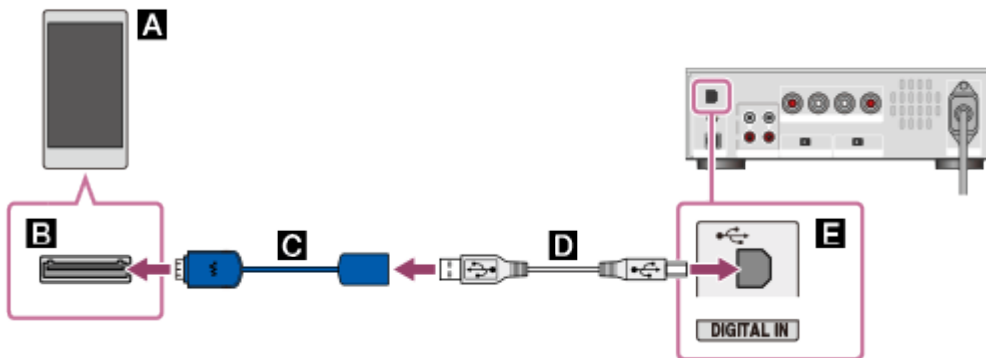
[17] 使いかた | 準備・接続する | 接続

ハイレゾ対応ウォークマンを接続する

ハイレゾ対応ウォークマンに保存したハイレゾ音源を聴くことができます。USB DAC アンプ後面のψ（USB）端子とウォークマン専用ハイレゾ・オーディオ出力用USB 変換ケーブルWMC-NWH10（別売）で接続し、ウォークマンのハイレゾ・オーディオコンテンツをデジタル出力してください。

ご注意

- ・ハイレゾ対応ウォークマン以外のウォークマンは対応していません。
- ・接続中、ウォークマンへは充電できません。
- ・ウォークマンのみで再生するより、再生時間は短くなります。



- A** : ハイレゾ対応ウォークマン
- B** : WM-PORT (22ピン)
- C** : ハイレゾ・オーディオ出力用USB変換ケーブルWMC-NWH10（別売）
- D** : USBケーブル（付属）
- E** : USB DAC アンプのψ（USB）端子

[18] 使いかた | 準備・接続する | 接続

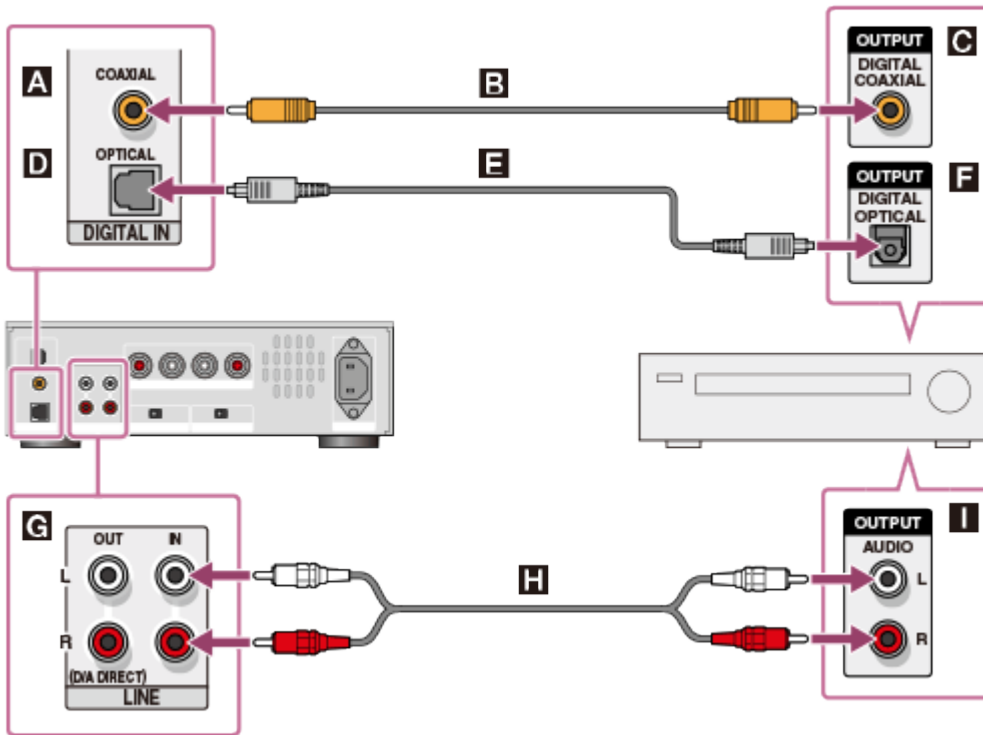
他のプレーヤーを接続する

スーパーオーディオCDプレーヤーなど他の再生機器をUSB DAC アンプに接続して、スピーカーやヘッドホンから再生音を聞けます。

ご注意

- ・コード類を接続するときは、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。
- ・COAXIALとOPTICALで再生できるフォーマットは、LPCM 2chのみです。それ以外のフォーマットを再生すると、ノイズが出力されて、大音量時にはスピーカーやヘッドホンを破損する恐れがあります。対応していないフォーマットの信号が入力されたときは、COAXIALまたはOPTICALの入力表示ランプが点滅します。

USB DAC アンプ後面のCOAXIAL端子、OPTICAL端子、LINE IN端子に他の音楽プレーヤーを接続してください。



COAXIAL端子を使って接続する場合

- A** : USB DAC アンプのCOAXIAL端子
- B** : 同軸デジタルケーブル (別売)
- C** : 外部機器のCOAXIAL出力端子

OPTICAL端子を使って接続する場合

- D** : USB DAC アンプのOPTICAL端子
- E** : 光デジタルケーブル (別売)
- F** : 外部機器のOPTICAL出力端子

LINE IN端子を使って接続する場合

- G** : USB DAC アンプのLINE IN端子
- H** : オーディオ接続コード (別売)
- I** : 外部機器のアナログ出力端子

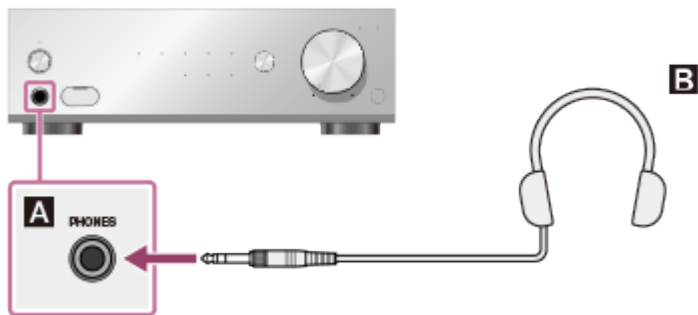
[19] 使いかた | 準備・接続する | 接続 ヘッドホンを接続する

USB DAC アンプ前面のPHONES端子にヘッドホンを接続できます。

ご注意

- ヘッドホンを接続しているときは、スピーカーから音は出ません。

下図のようにUSB DAC アンプ前面のPHONES端子に接続してください。



A : USB DAC アンプのPHONES端子

B : ヘッドホン

[20] 使いかた | 再生する | 再生 再生できる音声フォーマット

USB DAC アンプで再生できる音声フォーマットは、再生機器と接続したデジタル音声入力端子によって異なります。

USB DAC アンプは以下のフォーマットに対応しています。

USB REAR (USB-B端子)

PCM (サンプリング周波数:44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/ 176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24/32ビット)

DSD (2.8 M/5.6 MHz)

USB FRONT (USB-A端子)

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 kHz、データビット長:16ビット)

COAXIAL端子

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24ビット)

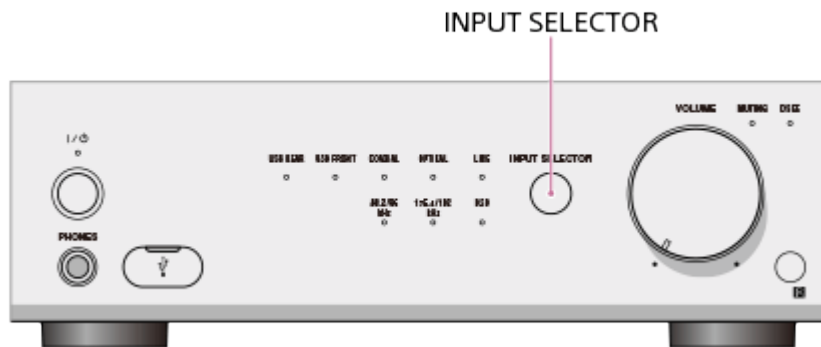
OPTICAL端子

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 kHz、データビット長:16/24ビット)

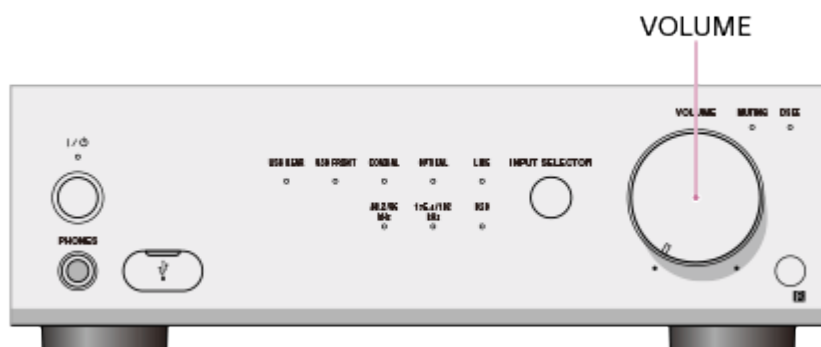
[21] 使いかた | 再生する | 再生 音楽を楽しむ

接続したコンピューターや機器の音声を、USB DAC アンプから出力する方法について説明します。

1. USB DAC アンプのINPUT SELECTORボタンをくり返し押して、入力ソースを選ぶ。
入力ソースは、リモコンの入力切り換え用ボタンを押しても選べます。
コンピューターに保存されている音楽を再生するときは、「USB REAR」を選びます。



2. USB DAC アンプに接続している機器の電源を入れ、再生する。
コンピューターに保存されている音楽を再生するときは、お使いの音楽再生ソフトで音楽ファイルを再生します。
3. USB DAC アンプのVOLUMEつまみを回して、音量を調節する。
音量は、リモコンのVOLUME +/- ボタンを押しても調節できます。



ご注意

- 音楽ファイルのサンプリング周波数やオーディオフォーマットが切り換わったときに、音が途切れる場合があります。

[22] 使いかた | 再生する | 音質の設定

DSEE機能を使う

DSEE機能を有効にすると、圧縮音源を作成する際に失われがちな高音域と、音の消え際の微小な音を再現し、広がりのある自然な音質を再現します。

ご注意

- DSEE機能は、デジタル入力されたPCM形式の音源にのみ有効です。
- MP3などPCM形式以外の圧縮音源であっても、お使いの音楽再生ソフトでPCM形式に自動変換されるのでDSEE機能は有効です。
- DSD (DSDIFF、DSF) 形式のファイルには、DSEEの設定は反映されません。
- LINE IN端子に接続された音源にはDSEEの設定は反映されません。

ヒント

DSEEとはDigital Sound Enhancement Engine（デジタルサウンドエンハンスメントエンジン）の略称で、ソニーが独自開発した高音域補完技術です。

1. リモコンのDSEEボタンを押す。

DSEE機能を使って再生中は、DSEEランプが点灯します。

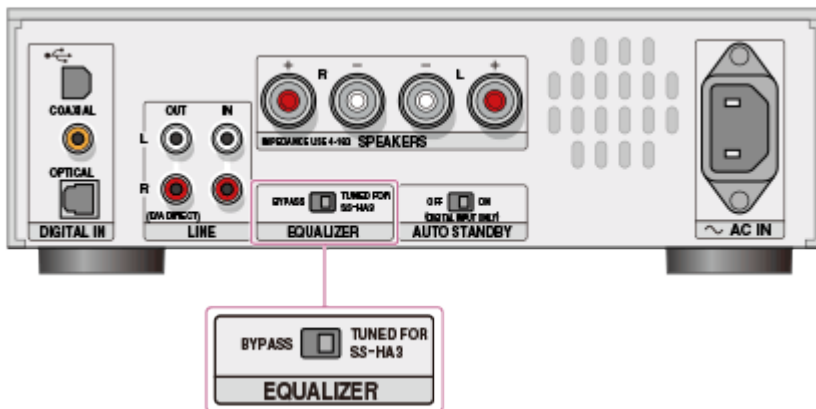
DSEE機能を無効にするには、もう一度DSEEボタンを押します。

ご注意

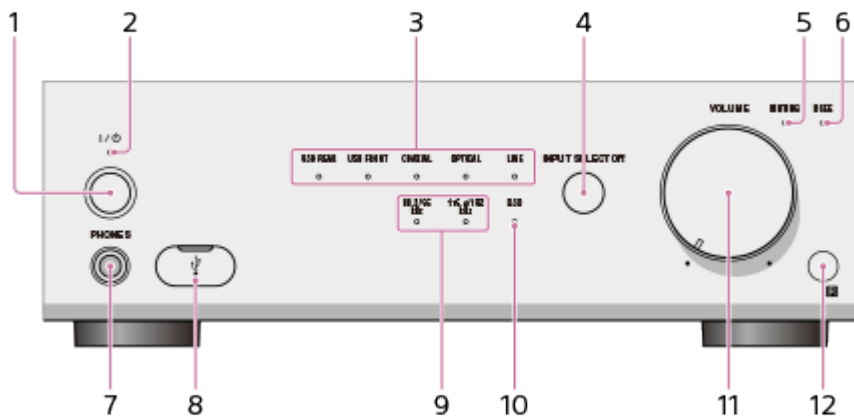
- DSEE機能に対応していない入力ソースや入力信号を選んでいるときは、リモコンのDSEEボタンを押しても設定の切り換えはできません。DSEE機能の切り換えができないときは、DSEEボタンを押すと、DSEEランプが3回点滅します。

[23] 使いかた | 再生する | 音質の設定 イコライザーを設定する

USB DAC アンプ後面のEQUALIZERスイッチを「TUNED FOR SS-HA3」にすると、推奨スピーカーSS-HA3（別売）に合わせてチューニングされた音質をお楽しみいただけます。実際の音質はスピーカーの設置条件で変わりますので、お好みに合わせて切り換えてお使いください。お買い上げ時は、「BYPASS」（イコライザ スルー）に設定されています。

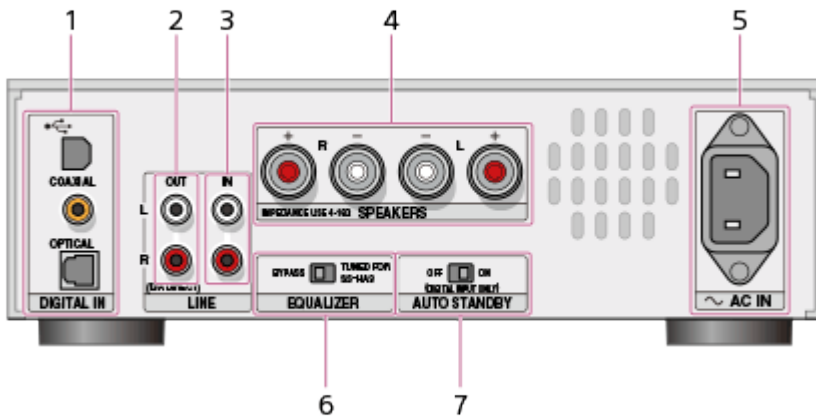


[24] 使いかた | 各部名称 | 本体 本体前面の各部の名前と働き



1. I/O (電源オン/スタンバイ) ボタン
USB DAC アンプの電源を入/切します。
 2. 電源ランプ
USB DAC アンプの電源が入っているとき、緑色に点灯します。
スタンバイ状態のときは、消灯します。
 3. 入力表示ランプ
選択している入力ソースのランプが点灯します。
 4. INPUT SELECTORボタン
INPUT SELECTORボタンをくり返し押して、再生する入力ソースを選びます。
 5. MUTINGランプ
消音機能が有効になっているとき、オレンジ色に点灯します。
 6. DSEEランプ
DSEE機能が有効のとき、青色に点灯します。
 7. PHONESジャック
ヘッドホンを接続します。
 8. ψ (USB) 端子 (Type A端子)
USBケーブル (別売) を使って、Android端末やiPhoneなどのスマートフォンを接続します。
 - 本機に対応するモバイル端末の再生が可能です。(サンプリング周波数は48kHzまで)
 - モバイル端末の充電ができます。
 - パソコンの接続には対応していません。
 - USBメモリーには対応していません。
 カバーを開けるには、手前に引き下げます。
-
9. PCMサンプリング周波数表示ランプ
PCMハイレゾ音源を再生中、該当する周波数のランプが白色に点灯します。
 10. DSDランプ
DSD音源を再生中、白色に点灯します。
 11. VOLUMEつまみ
音量を調整します。
 12. リモコン受光部

本体後面の各部の名前と働き



1. DIGITAL IN端子

⇐ (USB) 端子 (Type B端子)

- パソコン (Windows OS、Mac OS) を接続できます。ハイレゾ音声に対応しています。
- “ウォークマン” (対応機種のみ、変換ケーブルが必要) を接続できます。ハイレゾ音声に対応しています。
- モバイル端末の充電はできません。

COAXIAL (同軸入力) 端子

OPTICAL (光入力) 端子

2. D/A DIRECT・LINE OUT (アナログ出力) L/R端子

このD/A DIRECT・LINE OUT端子はD/Aコンバーターのアナログ出力を、内部コネクターや信号切り換え機などを使用せずにダイレクトに出力することで、音質劣化要素をできるだけ排除しています。

お手持ちのデジタルオーディオ機器を、USB DAC アンプのOPTICAL端子やCOAXIAL端子とデジタル接続し、D/A DIRECT・LINE OUT端子から出力することができます。(この端子は、LINE IN端子からの信号は出力されません。)

3. LINE IN (アナログ入力) L/R端子

4. SPEAKERS (スピーカー出力) L/R端子

5. AC IN端子

6. EQUALIZERスイッチ

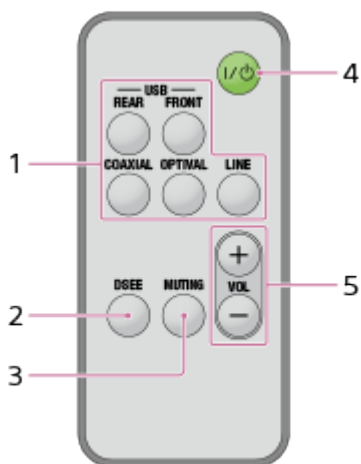
推奨スピーカーSS-HA3 (別売) に合わせてチューニングされたイコライザー設定を選べます。

(お買い上げ時は、「BYPASS」に設定されています。)

7. AUTO STANDBYスイッチ

オートスタンバイ機能を設定できます。

(お買い上げは、「ON」に設定されています。)



1. 入力切り換え用ボタン
再生する入力ソースを選びます。
2. DSEEボタン
DSEE機能を設定できます。
3. MUTING（消音）ボタン
音を消します。音を出すには、もう一度MUTINGボタンを押すか、VOLUME+ボタンを押します。
4. I/O（電源オン/スタンバイ）ボタン
USB DAC アンプの電源を入/切します。
5. VOLUME（音量） +/- ボタン
再生音量を調節します。

[27] 使いかた | お知らせ | 仕様について

再生できる音声フォーマット

USB DAC アンプで再生できる音声フォーマットは、再生機器と接続したデジタル音声入力端子によって異なります。

USB DAC アンプは以下のフォーマットに対応しています。

USB REAR (USB-B端子)

PCM (サンプリング周波数:44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/ 176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24/32 ビット)

DSD (2.8 M/5.6 MHz)

USB FRONT (USB-A端子)

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 kHz、データビット長:16ビット)

COAXIAL端子

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24ビット)

OPTICAL端子

PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 kHz、データビット長:16/24ビット)

[28] 使いかた | お知らせ | 仕様について

主な仕様

アンプ部

実用最大出力

23 W + 23 W (4 Ω、1 kHz、JEITA)

スピーカー適合インピーダンス

4 Ω ~ 16 Ω

S/N比

LINE IN : 100 dB (入力ショート、20 kHz LPF、Aネットワーク)

USB IN : 100 dB (20 kHz LPF、Aネットワーク)

周波数特性

10 Hz ~ 100 kHz (+0 db、-3 db) (4 Ω時、LINE IN時)

入力部 (デジタル)

USB REAR (USB-B端子)

USB2.0準拠

対応フォーマット : PCM (サンプリング周波数:44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/ 176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24/32ビット) 、 DSD (2.8 M/5.6 MHz)

USB FRONT (USB-A端子)

USB2.0準拠

対応フォーマット : PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 kHz、データビット長:16ビット)

COAXIAL端子

入力インピーダンス : 75 Ω

対応フォーマット : PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 k/176.4 k/192 kHz、データビット長:16/24ビット)

OPTICAL端子

対応フォーマット : PCM (サンプリング周波数:32 k/44.1 k/48 k/88.2 k/96 kHz、データビット長:16/24ビット)

入力部 (アナログ)

入力感度 : 500 mV

入力インピーダンス : 100 kΩ

出力部

LINE OUT

出力電圧：2 V
出カインピーダンス：2.2 kΩ
2 Hz ～ 80 kHz (−3 dB)

PHONES

17 mW + 17 mW (8 Ω、1%歪)
55 mW + 55 mW (32 Ω、1%歪)
170 mW + 170 mW (300 Ω、1%歪)

一般

電源

AC 100 V、50/60 Hz

消費電力

電気用品安全法による表示：40 W
スタンバイ状態のとき：0.3 W

最大外形寸法（約）（幅/高さ/奥行き）

225 mm × 74 mm × 262 mm（最大突起部含む）

質量（約）

4.0 kg

付属品

「[同梱物について](#)」をご覧ください。

仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

[29] 使いかた | お知らせ | 仕様について 対応機器について

USB DAC アンプ前面の ψ (USB) 端子に接続して使用できる機器は以下のとおりです。

ご注意

- USBメモリなどに保存された音楽は再生できません。

“ウォークマン”

対応機器については、下記サイトをご覧ください。

<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>

スマートフォン

対応機器については、下記サイトをご覧ください。

<http://www.sony.jp/support/systemstereo/>

iPod/iPhone

対応しているiPod/iPhoneの機種は以下のとおりです。本機につないで使用する前にiPod/iPhoneを最新のソフトウェアにアップデートしてください。

- iPhone
iPhone 5/iPhone 4S/iPhone 4/iPhone 3GS/iPhone 3G
- iPod touch
iPod touch (5th generation) /iPod touch (4th generation) /iPod touch (3rd generation) /iPod touch (2nd generation)
- iPod
iPod classic
- iPod nano
iPod nano (7th generation) /iPod nano (6th generation) /iPod nano (5th generation) /iPod nano (4th generation) /iPod nano (3rd generation)

[30] 使いかた | お知らせ | ご注意 プロテクターについて

スピーカー出力に異常な電流が流れたときや、USB DAC アンプの温度が異常に上昇したときなどに、すべての入力表示ランプが5秒間点滅し、自動的に電源が切れます。

- スピーカーの接続を確認し、再度電源を入れてください。
- USB DAC アンプの設置場所を確認し、通風孔を塞がないよう風通しの良い場所に設置してください。その後、再度電源を入れてください。

[31] 使いかた | お知らせ | ご注意 使用上のご注意

電源コードを抜くときのご注意

USB DAC アンプがスタンバイモードになっていることを確認して、電源コードを抜いてください。USB DAC アンプの動作中に電源コードを抜くと、故障の原因となります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、柔らかい乾いた布でふいてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

[32] 使いかた | お知らせ | 商標について

商標について

- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
本製品にはMicrosoftの知的財産権の対象である技術が含まれています。Microsoftから使用許諾を得ることなく、この技術を本製品以外で使用または頒布することは禁じられています。
- Mac、Mac OSおよびiTunesは米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPod、iPod classic、iPod nano、及び iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- IOSは、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Androidは、Google Inc. の商標または登録商標です。

その他、このヘルプガイドで登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれiPod、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品を iPod、iPhoneと共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。



[33] 使いかた | お知らせ | お問い合わせ

サポートサイト・問い合わせ窓口について

USB DAC アンプの使いかたや修理について、電話やファックスで問い合わせることができます。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使いかた相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」＋「#」を押してください。直接、担

当窓口へおつながぎします。

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながぎします。
- FAX：0120-333-389

[34] よくある質問 | 困ったときは | 全般

電源が自動的に切れる

- プロテクターが働くと、すべての入力表示ランプが5秒間点滅し、自動的に電源が切れます。
- AUTO STANDBYスイッチを「ON」にしている場合、デジタル音声入力が無く、何も操作されない状態が約20分続くと、自動的に電源が切れます。電源が切れる1分前から、電源ランプが点滅します。

[35] よくある質問 | 困ったときは | 全般

リモコンで操作できない

- USB DAC アンプのリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンとUSB DAC アンプの間にある障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池を新しいものに交換してください。

[36] よくある質問 | 困ったときは | 全般

USB DAC アンプ前面のランプが点滅する

すべての入力表示が点滅する

- スピーカー出力に異常な電流が流れたときや、USB DAC アンプの温度が異常に上昇したときなどに、すべての入力表示ランプが5秒間点滅し、自動的に電源が切れます。

電源ランプが点滅する

- AUTO STANDBYスイッチを「ON」にしている場合、デジタル音声入力が無く、何も操作されない状態が約20分続くと、自動的に電源が切れます。電源が切れる1分前から、電源ランプが点滅します。

USB FRONTランプが点滅する

- 対応していない機器が前面のψ（USB）端子に接続されているとき、USB FRONTランプが遅く点滅します。接続した機器をはずしてください。
- 前面のψ（USB）端子に異常な電流が流れると、USB FRONTランプが早く点滅します。接続している機器に異常が無いかを確認してください。

USB REAR、COAXIAL、OPTICALランプが点滅する

- 対応していないフォーマットの信号が入力されたときは、ランプが点滅します。

DSEEランプが点滅する

- DSEE機能の切り換えができないとき、DSEEボタンを押すと、DSEEランプが3回点滅します。

[37] よくある質問 | 困ったときは | 全般

LINE IN端子からの信号が出力されない

-
- 接続機器によって発振（故障）する可能性があるため、LINE IN端子からの信号はLINE OUT端子へ出力していません。

[38] よくある質問 | 困ったときは | 音

音が出ない

音が出ない

USB DAC アンプに原因がないか、以下ご確認ください。

- 音量が最小になっていないか確認してください。
- スピーカーが正しく接続されているか確認してください。
- 選んだ機器の入力端子に、正しく接続されているか確認してください。
- USB DAC アンプと接続先の機器の電源が入っているか確認してください。
- ヘッドホンがつながれていないか確認してください。
- 入力端子が正しく選択されているか確認してください。
- MUTINGランプが点灯しているときは、リモコンのMUTINGボタンを押して消音機能を解除してください。
- USBハブを使ったUSB接続はできません。機器はUSB DAC アンプに直接接続してください。

お使いのコンピューター側に原因がないか、以下ご確認ください。

- USB DAC アンプ後面の ♪ (USB) 端子にコンピューター (Windows) を接続しているときは、専用ドライバーがお使いのコンピューターにインストールされているか確認してください。
- コンピューターのOSや再生ソフトの音量が正しく設定されているか、消音設定されていないか確認してください。
- 再生中に起動している他のソフトウェアの動作によっては、再生音がとぎれる場合があります。
- お使いのコンピューターによっては、音声かとぎれたり乱れたりすることがあります。その場合は、サンプリング周波数やビット数を小さな値に設定してください。
- コンピューターの再生デバイスが「Sony USB DAC Amplifier」に設定されているか確認し、設定されていない場合はOSの設定を変更してください。

下の手順は例です。コンピューターをお使いの環境によっては、手順が異なることがあります。

– Windows Vista/7の場合：「スタートメニュー」 – 「コントロールパネル」 – 「ハードウェアとサウン

- ド」 - 「サウンド」を選び、「サウンド」ウィンドウの「再生」タブを選ぶ。「Sony USB DAC Amplifier」を選び、「規定値に設定」ボタンをクリックする。
- Windows 8の場合：デスクトップ画面右側のチャームを表示し、「設定」 - 「コントロールパネル」 - 「ハードウェアとサウンド」 - 「サウンド」を選び、「サウンド」ウィンドウの「再生」タブを選ぶ。「Sony USB DAC Amplifier」を選び、「規定値に設定」ボタンをクリックする。
 - Mac OS Xの場合：「アップルメニュー」 - 「システム環境設定」 - 「サウンド」を選び、「出力」タブを選ぶ。「サウンドを出力する装置の選択」リストから「Sony USB DAC Amplifier」を選ぶ。

曲によって音が出ない

- 2ch以外の曲は再生できません。
- 再生できる音声フォーマットを確認してください。

[39] よくある質問 | 困ったときは | 音 ハム音またはノイズがひどい

- スピーカーが正しく接続されているか確認してください。
- テレビをUSB DAC アンプや他のオーディオ機器から離して設置してください。
- プラグや端子が汚れている場合は、アルコールで少し湿した布で拭き取ってください。

[40] よくある質問 | 困ったときは | 音 MacでDSDを再生したいが、やり方がわからない

- MacでDSDを再生するには、専用ドライバーのインストールが必要です。また、音楽再生ソフトはHi-Res Audio Player（バージョン1.1.0以上）を使ってください。

[41] よくある質問 | 困ったときは | 音 ノイズやボツ音がある

- Windowsのパソコンで以下のような使いかたをしている場合、ノイズ、ボツ音が発生することがあります。
 - 再生ソフトウェア（Hi-Res Audio Player、Media Goなど他社製音楽再生ソフト含む）を複数同時起動し、それぞれのソフトウェアを交互に使用している。
 - 再生ソフトウェア（Hi-Res Audio Player、Media Goなど他社製音楽再生ソフト含む）とYouTubeの閲覧など、他のソフトウェアを交互に使用している。
 - スペックの低いパソコンや他のソフトウェアが動いているために動作が重くなったパソコンで再生ソフトウェアを動かしている。

このような場合、USB端子用ドライバーをVer1.1にアップデートすることで、改善する可能性があります。以下のページから、ドライバーをダウンロードし、アップデートを実施してください。

<http://www.sony.jp/support/netjuke/download/driver-uda1/>

[42] よくある質問 | 困ったときは | 解決しないときは サポートサイト・問い合わせ窓口について

USB DAC アンプの使いかたや修理について、電話やファックスで問い合わせることができます。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使いかた相談窓口

- フリーダイヤル : 0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話 : 050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX : 0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル : 0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話 : 050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX : 0120-333-389